

平成 18 年 2 月 21 日

## 「短期金融市場の業務継続計画」の制定について

全国銀行協会

### 1. 目的

災害等により短期金融市場（コール市場）における通常の市場運営が困難となる場合に備え、被災後の短期金融市場の機能維持と早期の機能回復を支援する業務継続計画（BCP: Business Continuity Plan）を実施する体制を整備し、もって市場の安定的な継続運営を確保する。

以下の広域被災および局地被災を対象に想定。

- 自然災害（豪雨、洪水、地震、噴火その他の異常な自然災害）
- 伝染病、テロ、事故（大規模な停電・火災）等

### 2. 参加者

短期金融市場（コール市場）参加者（165 金融機関）

決済システム等運営者、取引所（9 機関）等

### 3. 業務継続計画の内容

全銀協が事業の整備・運営を行う

- (1) 平時（緊急時連絡先リストの作成、共同訓練の実施等）
- (2) 災害等の発生時（ ）

業務状況および稼働状況に関する情報収集・提供

被災状況の認定・公表

市場慣行の変更の推奨・公表（決済時間の延長、取引時間の短縮等）

BCP 対策会議（コール市場参加銀行等の実務担当者で構成）が中心となって対応する。

### 4. ウェブサイトの設置

災害発生時の参加者宛の情報連絡手段として、専用のウェブサイトを構築

### 5. 実施日

平成 18 年 4 月

以 上

【本件照会先：業務部 鶴見、諸江 03 - 5252 - 3763】